

いよ地区防犯ニュース

令和5年6月号
伊予地区防犯協会
伊予警察署

街頭犯罪発生状況 (令和5年1月~5月)

【伊予市】(単位:件数)

	自転車盗	オートバイ盗	自動車盗	車上ねらい	侵入窃盗
駅前	1			2	1
上野					2
中村					9
大平					
中山					1
双海					
その他					
合計	1	0	0	2	13
前年比	-10	±0	±0	-1	+10

【松前町】(単位:件数)

	自転車盗	オートバイ盗	自動車盗	車上ねらい	侵入窃盗
松前・岡田	8				
北伊予	2				
その他					
合計	10	0	0	0	0
前年比	+4	±0	±0	-2	-5

(5月中)

- ★松前・岡田地区で自転車盗の被害を2件認知しました。自転車には必ずカギをかけましょう。
- ★中山地区で侵入窃盗事件を1件認知しました。在宅中も必ず鍵をかけましょう。

暴走族追放キャンペーン

令和5年6月20日~7月10日

『暴走をしない させない 見に行かない』

社会から暴走族をなくすには、警察の指導・取締りとともに、地域、家庭、学校、職場が一体となった“暴走族を許さない環境づくり”が必要です。

県民総ぐるみで暴走族追放機運を盛り上げ、暴走族のいない明るい社会を築きましょう。

特殊詐欺被害状況

【県内】(令和5年5月末現在・暫定値)

◇ 認知件数 29件(前年同期比 +9件)

◇ 被害総額 約2,900万円

(前年同期比 -約2,600万円)

【管内】(令和5年5月末現在・暫定値)

◇ 認知件数 3件(前年同期比 +1件)

◇ 被害総額 630万円(前年同期比 +約420万円)



薬物乱用 ダメ。ゼツタイ。

◎令和4年中の県内の薬物情勢

愛媛県内の薬物検挙人員は117人で、その内訳は覚醒剤事犯が53人(前年比-18人)、大麻事犯が63人(前年比+13人)です。

覚醒剤事犯では、30歳未満の若年層が1割以下であるのに対し、大麻事犯では若年層の割合が約7割であり若年層を中心とした大麻の蔓延が深刻な状況です。

◎乱用されている主な規制薬物

<覚醒剤>

最も乱用されており、白色結晶や粉末、錠剤など形状は様々。「シャブ」「スピード」「エス」「アイス」等呼ばれる

<大麻>

大麻草の葉を乾燥させたものや、樹脂を固めたもの、葉や樹脂から成分を抽出した液体大麻などがある。

トピックニュース

特殊詐欺被害を防止するためのNTTの取組

①ナビ-ディスプレイおよびナビ-リストの無償化

対象:70歳以上の契約者または70歳以上の方と同居している契約者の回線

内容:申込をすれば、月額利用料及び工事費無料

②特殊詐欺対策サービスの期間限定無償化

無償化適用期間:R5.5.1~R7.3.31

適用人数:先着5,000名

申込受付期間:R5.5.1~R5.10.31

内容:特殊詐欺対策サービスの月額利用料及び工事費が無償化適用期間中無料※期間後有料

③電話番号の変更に関する工事費の無償化

特殊詐欺の被害を受けた場合、または受けるおそれがある場合は、申出により電話番号変更の工事費が無料。※書面の提出が必要な場合あり

問い合わせ先:NTT 西日本特殊詐欺対策ダイヤル

0120-931-965、0120-116-116